

みんなの心がけで安全なまちに



「携帯電話の番号が変わった」「カバン、小切手をなくした」
 「代わりの者にお金を渡して」「株の購入に名義を貸して」
 「お金を借りるのに先に保証金を払って」
 「還付金の手続きをするのでATMへ行ってください」

こんな電話がかかってきたら
 あなたはどうしますか!?

大金は 引き出す前に まず相談
 固定電話は、在宅時でも留守番電話にしましょう!

オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金等詐欺など、いわゆる振り込め詐欺の被害が、今年に入って大幅に増えています。犯人は巧妙な手口で狙ってきます。「私はひっかからない」と過信せず、家族、警察など、誰でもいいのでまずは相談してください。



「電車に間に合うかな!? 自転車の鍵はかけなくていいや」
 「居間の窓の鍵確認してないけど、たぶん閉めたわね」

ホントにそれでいいですか!?

自転車も建物も、必ず鍵をかけましょう!



3日に1台は市内のどこかで起きている計算になる自転車盗。鍵がかかっていない建物はもちろん、施錠されていてもガラスを破り短時間で犯行を繰り返す侵入盗。侵入盗防止には、補助錠や、センサーライトの設置も効果的です。



秋の安全なまちづくり市民運動

10月11日(日)～20日(火)

この時期は、日暮れが早くなり、暗くなりはじめた下校時間帯は、犯罪が起こりやすい時でもあります。地域の目を光らせ、犯罪のない安全なまちづくりに取り組んでいきましょう。

運動の重点

- 住宅を対象とした侵入盗の防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 自動車盗の防止
- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 暴力追放運動の推進

